

令和 7 年 7 月 16 日

各システム・サービス提供プロバイダ 御中
各情報システム開発事業者 御中

大阪市デジタル統括室基盤企画担当課長

大阪市データ連携基盤導入に係る情報提供について（依頼）

本市では、令和 5 年 3 月に「Re Design おおさか～大阪市 DX 戦略～（以下、「DX 戦略」という。）」を策定するなど、DX の取組を進めています。その「DX 戦略」における「行動指針」の 1 つとして、「データの価値を最大限に活用します」とする指針を掲げており、データの価値を最大限に活用し、庁内横断的に活用することによって、業務の効率や行政サービスの質を上げていくこと、および経験だけに頼らず、客観的な事実や根拠（データ）に基づいて企画立案し、結果や成果を評価する、いわゆる EBPM（Evidence Based Policy Making）を推進することとしています。

また、EBPM のみならず、DX 戦略を実行するにあたり、各システムや事業間のデータ連携の必要性も高まっています。

「DX 戦略」に基づき、システム間やネットワーク間の橋渡し役となって庁内のデータを適切に流通させる「大阪市データ連携基盤」の導入に向け、次のとおり情報提供を求めます。

記

1 情報提供依頼（以下「本件 RFI」という。）の目的

大阪市データ連携基盤導入に係る調達を実施するにあたり、提供された情報を基に本市の要求事項の実現性について調査分析し、業務要件及び費用規模の確認資料とします。（詳細は別紙「大阪市データ連携基盤に係る RFI 実施要領」のとおり。）

2 情報提供の方法等（参加申込）

本件 RFI へ参加いただける場合は、以下の要領にて参加申請の御連絡をお願いします。参加申請をいただいた方を対象に、関係資料を電子メールにて交付します。

なお、参加表明後に辞退する場合は、様式 2「参加辞退届」を必ず電子メールにて提出してください。

- ・ 申請期限 : 令和 7 年 7 月 31 日（木）17 時 00 分まで
- ・ 申請方法 : 様式 1「参加申込書」を記入・添付の上、本文に担当者名、担当者連絡先を記載し、電子メールにて送付してください。
- ・ メール送付先 : 大阪市デジタル統括室基盤担当（基盤企画グループ）
- ・ メールアドレス : bb0012@city.osaka.lg.jp
- ・ メール件名 : 【大阪市データ連携基盤 RFI】参加申請(会社名)
- ・ 申請後の提示資料 : ユースケース①eLQR を活用した公金収納 関連資料一式
ユースケース②財務会計システム再構築 関連資料一式

3 回答（情報提供資料提出）期限

令和7年9月1日（月）17時00分

※ 提出が遅れる場合は、問合せ先担当者まで御相談ください。

4 回答方法

「2 情報提供の方法等（参加申込）」に記載の宛先に電子メールにて御回答ください。

5 担当・問合せ先

大阪市デジタル統括室基盤担当（基盤企画グループ） 藤原・大内 電話：06-6543-7117